

茨木 靖¹・岩佐 春香²：ハウガンヒルギ属種子の徳島県への漂着Yasushi IBARAGI¹ and Haruka IWASA²: A drifted seed of *Xylocarpus* sp., a new record in Tokushima Prefecture

著者のひとり岩佐が2003年6月に徳島県南部で漂着物を採取した折り、ハウガンヒルギ属(*Xylocarpus*)の種子1つを発見したので報告する。徳島県沿岸への本属種子の漂着はこれまで知られておらず(鎌田 1995; 中西 1999; 茨木 2001, 2002, 2003), 初めての記録である。この種子は長さ5.5cm, 厚さ2.5cmほどで明るい茶色をしており, 内部は空洞となっている(図1)。

ハウガンヒルギ属にはハウガンヒルギ(*X. granatum* Koenig.), ニリスハウガン(*X. moluccensis* (Lam.) M. Roem.), ルンフィハウガン(*X. rumphii* (Kostel.) Mabb.)の3種(Mabberley et al. 1995), または上記3種に加え1不明種があるとされる(中村・中須賀 1998)。Smith (1999)はこの内, オーストラリアの海岸に漂着したハウガンヒルギ, ニリスハウガン, *X. australasicus* (=ニリスハウガン)の種子を比較しているが, 形や大きさに変異があり同定は困難としている。今回採取した種子も日本国内の他県への漂着記録のあるハウガンヒルギである可能性が高いが, 別の種である可能性も否定できない。

なおニリスハウガンの学名は優先権により *X. mekongensis* Pierre とすべきであるとの意見もある(中村・中須賀 1998)。

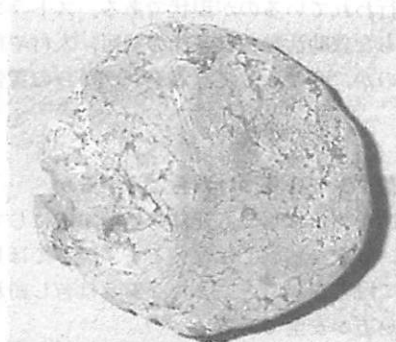


図1. 漂着したハウガンヒルギ属種子 *Xylocarpus* sp. (H. & K. Iwasa, TKPM-1961).

標本：徳島県海部郡日和佐町外ノ牟井ノ浜 (H. & K. Iwasa, TKPM-1961, Jun. 01, 2003)

引用文献

- 茨木 靖. 2001. 流れ寄る種の話. 徳島県立博物館博物館ニュース44: 4.
 茨木 靖. 2002. 海岸でクルミを拾う. 徳島県立博物館博物館ニュース48: 6.
 茨木 靖. 2003. 徳島県の漂着種子と果実. 漂着物学会会報6: 1-4.
 鎌田磨人. 1995. 海からのメッセージ. 徳島県立博物館博物館ニュース20: 2-3.
 Mabberley D.J., C. M. Pannell and A. M. Sing. 1995. *Xylocarpus*. Kalkman et al. (eds.) Flora Malesiana. ser. I 12 (1): 371-388.
 中村武久・中須賀常雄 1998. マングローブ入門. 234pp., めこん, 東京.
 中西弘樹. 1999. 漂着物学入門—黒潮のメッセージを読む. 211pp., 平凡社, 東京.
 Smith J. 1999. Australian driftseeds. 123pp., University of New England Printery, New South Wales.

¹ 徳島県立博物館, 〒770-8070 徳島市八万町文化の森総合公園; ² 〒770-8025 徳島市三軒屋町外23-73 'Tokushima Prefectural Museum, Bunka-no-Mori Park, Hachiman-cho, Tokushima 770-8070, Japan.; ²Soto 23-73, Sangenya-cho, Tokushima 770-8025, Japan.